

現場の実態把握と検証をすべきと考えるからです。またコロナ禍で生活困窮者支援、福祉現場などの下支えが不十分な中、平時と変わらぬ基金積立がされていることから、見直しが必要と主張し反対としました。

【議案第 31 号（仮称）葛飾区児童相談所電気設備工事請負契約締結について】 **可決**…みずま反対

区は児童相談所の 2023 年度開設を目指しています。職員の育成・確保は、これまでの区の報告から、必ずしも順調にいったはず、「スピード感」が重視されているように見えます。開設時期ありきでなく、確実に職員育成は行っていく必要があるのではないのでしょうか。また、民有地の定期借地での整備ではなく、区有地で整備すべきと主張し反対としました。

【4 請願第 4 号 水元小学校の改築計画に関する請願】

**不採択**…みずま採択主張

水元小学校の改築計画における、区の公立小中学校のプール廃止方針の再検討を主眼においた請願です。「十分な説明会も行われず、また、水元温水プール利用のシミュレーションも行なわれず、試行した上での検証もされていません。」という請願要旨は十分理解できます。プール廃止を拙速に決めるべきではないと考えます。

### 区議会で「ロシア連邦によるウクライナ侵攻の中止を求める決議」

ロシア連邦によるウクライナ侵攻の中止を求める決議を可決しました。あらゆる軍事侵攻、武力行使に反対する立場から、みずまも賛成しました。しかし、メディアや国政の中で、「日本国憲法を変えなければならない」といった論調や「非核三原則(核は保有しない、核は製造もしない、核を持ち込まない)の見直しを」というような、戦禍を助長しかねない議論が日本国内で起こっていることに憂慮します。

ロシア国内でも反戦の声をあげる人々がいます。そういった中で日本の国会がウクライナのゼレンスキー大統領を迎え、参議院議長が「貴国の人々が、命をも顧みず祖国のために戦っている姿を拝見して、その勇氣に感動しております」と発言しました。為政者が、国民が命を投げ打つことを賛美したことは許容できません。みずまは、現在の国会で憲法をかえさせるのは危険だと感じました。皆さんはどう思われますか。

区政/生活/労働 etc お気軽にご相談下さい。

問い合わせは、みずま事務所 TEL・FAX・メールからお願い致します。

4

葛飾区議会議員

# みずま雪絵の 区議会レポート

NO.34 2022/4

いのちとくらしが最優先!



〒125-0063 葛飾区白鳥 3-26-13 中村荘 101

TEL 03-6662-7623

FAX 03-6662-7617

e-mail info@mizuma-yukie.org

HP http://mizuma-yukie.org

## 第 1 回定例会報告

2022 年 2 月 16 日～3 月 30 日に第 1 回定例会が行われましたので報告いたします。

2022 年度当初予算が賛成多数で可決し、一般会計 2120 億円、各特別会計との総額 3141 億 8750 万円となりました。

みずま雪絵は、区民から生活困窮についての相談が増えていくことから、誰もがどのような状況でも、人間らしい住まいと生活が保障される区政を求めることを中心に、一

般質問、予算審査等で質疑を行いました。

### 【区政一般質問】

#### I 生活困窮者支援と生活保護について

**みずま** 生活保護申請時、所持金がない方に対する生活費等の緊急対応について、個々の状況に合わせた対応となるよう見直しを求める。(具体的には「緊急援護金…上限 3000 円 1 回限り」の見直し)

**区** 生活保護の申請に至る方の中には、保護の申請をぎりぎりまで迷うなど、所持金がほとんどない状態で申請となる方がいる。生活保護制度では、保護決定までの間に金銭等の支給を行う規定がないため、必要に応じ、食糧支給や緊急援護金を活用し対応している。申請者の置かれた状況の把握に努め、必要に応じた支援を行っていく。

★再質問で、再度、緊急援護金の見直しについて求めました。



みずまの HP は  
こちらから →



Q

**みずま** 扶養照会の運用について、厚生労働省の事務連絡への認識を伺う。また、事務連絡を受け、区の生活保護申請時の対応は変わったか。

★扶養照会は、福祉事務所が生活保護申請者の親族に援助が出来ないかどうか確認するものです。申請を家族に知られたくないという心理的ハードルが申請を躊躇う要因となっていることから、厚生労働省が扶養照会運用の弾力化について事務連絡を出しました。

区「生活保護法による保護の実施要領の取り扱いについて」「生活保護問答集についての一部改正について」(事務連絡)により、扶養義務履行が期待できない者の具体的な例示がされた。また、相談者が扶養照会を拒んでいる場合等において、その理由について特に丁寧に聞きとりを行うこと等も明示された。改正により明文化された趣旨を踏まえ、相談者に対して、より丁寧に制度の説明を行うよう努めている。

この項目では他に★事務連絡や運用変更等の職員への周知・共有★ケースワーカーの人員増加の検討★支援制度の区民への情報周知★前期実施計画(地域福祉の推進・包括的な支援体制の整備)の検討状況について質疑しました。

## II リリオ亀有リノベーションプロジェクトの検証について

**みずま** プロジェクトの目的「リリオ亀有リリオ館及び周辺地域の賑わいを創出し、地域の活性化を図ること」に対し、どのような検証が行われてきたか。また、区はどのような評価をしているか。

区 ミッカ利用者、リリオ館来館者に対するアンケート(2019年、2020年実施)で利用者の状況把握やプロジェクトの効果について検証してきた。ミッカ来館者の施設に対する満足度は90%、ミッカに来ることを目的に亀有を訪れている人が(ミッカ来館者)全体の85%であった。一定の効果が表れていると認識している。(他3点質問)

## III 介護従事者の確保について

**みずま** 介護人材確保調査の目的、取り組み状況、結果から見えた課題を伺う。  
 区 介護事業所に勤務する介護人材の就労状況等を把握し、今後の区の施策に活用することを目的として、区内介護サービス事業所に設問標を配布し、144事業所から回答を得た。約63%の事業所が「人員が不足」と回答し、要因として、「給与・収入面」「介護職種に対するイメージ」「勤務体制が合わない」「重労働・体力面」が高い割合になっている。また、退職者が多い理由として、「心

身の不調」「職場内の人間関係」が多い。結果から、職員の処遇改善や勤務形態の工夫、イメージの向上、職場環境の整備等が課題になる。(他2点質問)

## IV 公共交通について

**みずま** 地域公共交通会議の設置について、現在の検討・取り組み状況を伺う。  
 区 多様な車両や交通システムを検討し、新たな取組を導入するために、地域公共交通会議などの区民を含めた協議組織で将来的な公共交通のあり方を議論・検討する必要が出てきた。現在、協議組織の設置に向けて、構成委員の選定などを検討している。(他1点質問)

意見の分かれた主な議案・請願	自民	公明	区民	共産	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	みずま	無所属
2022年度葛飾区一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	—
2021年度葛飾区一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	×	○	—	○	×	○	○	×	○
(仮称)葛飾区児童相談所電気設備工事請負契約締結について	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○
水元小学校の改築計画に関する請願	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×

## 意見の分かれた議案

【議案第1号 2022年度葛飾区一般会計予算】

**可決**…みずま反対

過去最大となった当初予算ですが、一般質問でも行ったように生活困窮者支援や介護従事者などケアワーカーの確保・定着への支援が不十分なこと、また、公共サービスの委託・民営化やリリオ亀有リノベーションプロジェクト、駅前再開発事業への歳出の検証と見直しが必要であると考えていることなどから、当初予算には反対としました。(当初予算への意見は「議会だより」をご覧ください)

【議案第6号 2021年度葛飾区一般会計補正予算(第9号)】

**可決**…みずま反対

私立保育園整備費助成として、公立保育園の株式会社立への民営化の予算がありました。私立園での保育従事者の確保・定着が困難であり続けていること、国の法改正による委託費の弾力運用に対し、区としても